

受験上の注意

全学部統一選抜(S方式)

(1) 試験場について	<ul style="list-style-type: none"> ● 試験場は受験票で指定します。 ● 指定された試験場以外では受験できません。 ● 試験場内の下見(建物内への立ち入り)はできません。 ● 身体に障がいがある等の理由で事前に受験上の配慮を申し出て許可された者の試験場は東京会場(成城大学キャンパス)になります。
(2) 試験室について	<ul style="list-style-type: none"> ● 試験室の案内は、試験当日、試験場内に掲示します。 ● 試験室への入室は、10時30分からとなります。各自受験票を提示のうえ入室してください。控室はありません。 ● 受験者は、12時30分までに指定された試験場の試験室に入室してください。 ● 試験室では、机の上の受験番号が受験票の受験番号と同一であることを確認して、着席してください。 ● 受験票は机の上の受験番号と並べて置いてください。
(3) 試験中に机の上に置く物について	<ul style="list-style-type: none"> ● 受験票 ● 黒鉛筆(和歌・格言等が印刷されているものは不可。) ● 鉛筆キャップ ● シャープペンシル(メモや計算に使用する場合のみ可。黒い芯に限る。ボールペン付きは不可。) ● プラスチック製の消しゴム ● 鉛筆削り(電動式、大型のもの、ナイフ類は不可。) ● 時計(辞書・電卓・端末等の機能があるものやそれらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマーや学習タイマー、大型のものは不可。) ● 眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけ取り出したもの。)
(4) 服装等について	<ul style="list-style-type: none"> ● 試験中、文字や地図等がプリントされた衣服の着用を禁止します。着用している場合は、脱衣等を指示することがありますので、試験監督者の指示に従ってください。 ● 座布団、ひざ掛け、ハンカチは文字や地図等がプリントされていないもののみ使用を許可します。 ● 試験当日、試験室の換気のため窓の開放等を行う場合があるため、上着など暖かい服装を持参してください。 ● 耳栓は、監督者の指示が聞こえない場合がありますので、使用できません。
(5) 試験時間中の注意事項について	<ul style="list-style-type: none"> ● 試験場では試験監督者の指示に従ってください。 ● 試験時間中にかばん等の中で携帯電話等の着信音やマナーモードの振動音などが発生した場合には、試験監督者が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出し、試験本部で試験終了まで保管します。 ● 試験監督者の指示があるまでは試験室から退室できません。 ● 試験中気分が悪くなった場合は、試験監督者に申し出てください。ただし、休養等に要した時間の延長は認めません。 ● 試験時間中、監督者が試験室内の巡視を行います。その際、監督者が顔を上げるよう指示することや、マスクや眼鏡、帽子等を一時的に外すよう指示することなどがあります。また、不正行為に見えるような行為は、監督者が注意する場合があります。不正行為への対応については28・29頁をご一読ください。
(6) マークシートの解答について	<ul style="list-style-type: none"> ● 解答には、必ず黒鉛筆を使用してください。シャープペンシルでマークしても読み取れない場合がありますので、使用は避けてください。訂正はプラスチック製の消しゴムを使い、消し跡が残らないよう、きれいに消してください。 ● 受験番号が正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。解答は、解答用紙の「マーク例」に従って、正しくマークしてください。マークが薄い場合、一部分しかマークしていない場合、訂正箇所を消しゴムできれいに消していない(消し跡が残っている)場合は、解答が正しく読み取れないことがあります。 ● 解答用紙の指定された欄には受験番号と氏名を記入してください。
(7) 遅刻について	<ul style="list-style-type: none"> ● 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後20分以内の遅刻に限り、受験を認めます。 ● 交通機関の混雑などを考慮して、早めに試験場に到着するようにしてください。なお、交通機関に遅れが生じ、遅刻するおそれがある場合は、駅で「遅延証明書」の交付を受けてください。
(8) その他	<ul style="list-style-type: none"> ● 交通機関のストライキが行われても、原則として定刻から試験を実施します。 ● 駐車場はありません。電車・バス等を利用してください。 ● 試験場内に大きな荷物を持ち込むことはできません。不要なものは持参しないようにしてください。 ● 昼食は自席でとることができます。 ● 緊急時、本学Webサイト上あるいはメール配信等により告知を行うことがあります。